

令和2年6月15日

新型コロナウイルスに対する学長から学生・教職員の皆さんへのメッセージ（第8報）

新型コロナは消えた！？

学長 荒川哲男

皆さんの我慢と頑張りで、第一波を乗り切ることができました。学生・教職員から、誰一人として感染者が出なかったことに安堵するとともに、これは偶然ではなく、皆さんの「うつらない、うつさない」の徹底した意識の高さによるものだと感じています。また、このようなすばらしい仲間を誇りに思います。

6月1日から、新しい生活様式を守りながら、ルールに則って、一部、研究活動やクラブ・サークル活動を再開しました。キャンパスにも活気が戻ってきています。新入生も徐々にキャンパスに顔を出し始めています。

本学は先日、iPS研究所の山中伸弥先生のグループ・京都大学ならびに大阪府と連携協定を結び、第2波への対策として、検査の拡大と病態解明およびワクチン・新薬開発に本格的に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症は、いったん収束しましたが、まだ終息したわけではありません。研究の成果が応用されるようになるまでは、第一波で学んだ「新しい日常」の過ごし方を崩すことなく、正しくこの病原体を恐れながら共存し、キャンパスに笑顔を復活させていきましょう！

★主な対コロナの注意点

1. 三密（密集、密接、密閉）を避ける
2. 人との距離を2メートル以上空ける（Social distancing）：マスク着用時は不要
3. 部屋の換気：空気が流れるように2カ所の解放が必要

★基本的注意点

1. マスク、手洗い（できれば洗顔も）、うがいの励行：正しい方法で行うこと（別添図参照）
2. 咳エチケット（別添図参照）

<モノとの接触を断つ>

1. 不要なものに触らない：特に注意が必要なものとして、つり革、手すり、お金、押しボタン、ドアノブ、共用のボールペンなど
2. 自分の顔を触らない
3. 頻回の手洗いまたはアルコール消毒：できない場合は、濡れティッシュで一時しのぎ